

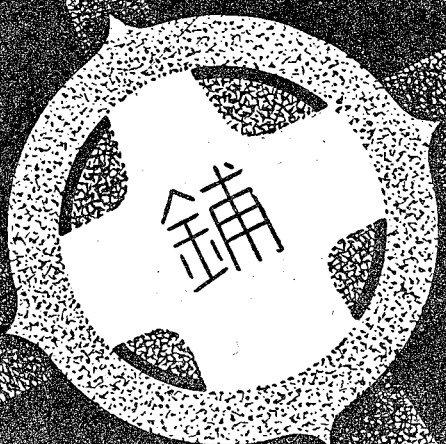
昭和十八年四月二十五日 印刷 納本  
昭和十八年五月一日 (毎月一回一日發行) 禁轉載

# 道路の改良

第二十五卷  
第五號

社団法人  
道路改良會

# 鋪裝報國



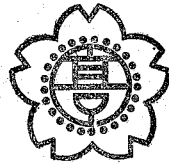
## 日本鋪道株式會社

東京市淺草區花川戶一ノ一松屋ビル七階

社長 淺利三朗

電話淺草(84)八三四一・八三四二・八三四三  
東京・大阪・福岡・札幌・京城・臺北・新京・橫濱・名古屋・京都

土木建築  
道路鋪裝  
工事請負



# 株式會社 高野組

本社

東京市京橋區越前堀二ノ一

倉庫

東京市品川區東品川三ノ三

電話京橋

(56) 一、九二三番・七、八二五番  
七、三二〇番・八、〇七二番

大阪出張所

大阪市北區梅ヶ枝町一五七(梅ヶ枝ビル)

電話北(36) 一、九五六番・一、九八八番

福岡出張所

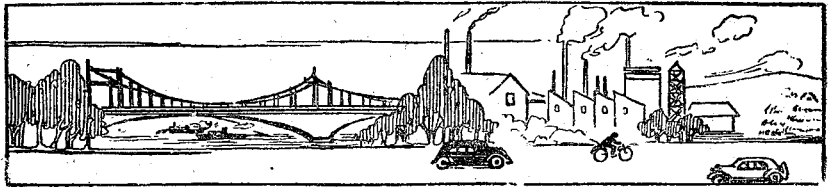
福岡縣糟屋郡和白村奈多

電話和白 二一八番

上海出張所

上海市老靶子路二六九號

電話(02)四三、二二三番・三、九五〇番



道路の改良 第二十五卷 第五號 目次 昭和十八年五月一日發行

口 繪 福岡縣廳道路工夫表彰式

卷 頭 言

法 令 解 說

工作物築造統制規則に就て……………内務事務官 木村 行藏(三)  
 改正土地工作物管理使用收用令の解説(一)……………内務省國土局 岸本喜代治(二)

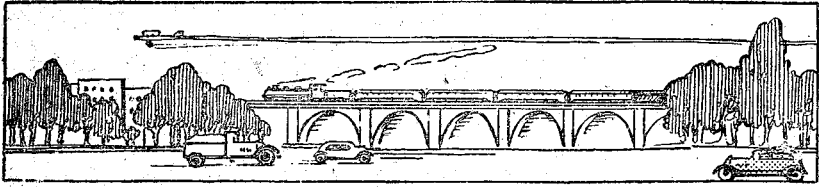
研 究

中南米諸國の歴史産業交通の概況……………H T 生(三)  
 獨逸道路交通法路面軌道ノ建設及運轉ニ關スル法律(二)……………多 田 基(五)

說 苑

道路改良會首腦部と道路問題の推移 副會長石黒五十二氏……………清 水 生(五)  
 林産物搬出府縣道路改良事業……………静岡縣土木部……………左右田 友三郎(六)  
 道路工夫の選奨……………福岡縣土木部……………原 田 東 平(七)  
 道路と下水と木炭に就いての一考察……………平 井 生(八)  
 戦 争 と 道 路……………Y H 生(九)  
 時 局 日 誌(六十六)……………

内務省特報



内務省告示(松戸市設置、道路改築)◎東條内閣總理大臣の地方長官會議に於ける訓示  
 ◎地方長官會議と湯澤内務大臣の訓示◎内閣情報局の改組……………(九)

地方通信

長野縣下の道路愛護會の活動◎奈良縣に於いての發掘された古墳調査◎鳥取縣下道路  
 修繕と山間郡町村の熱意◎徳島縣下道路愛護表彰式◎高知愛媛兩縣橫斷道路の實現か  
 ◎高知縣下田野町縣道竣工の喜び……………(一〇五)

法令

最近内務省に於ける路政關係行政處分例……………Y A 生(一〇八)

工作物築造統制規則關係法令

土木工事戰時規格(内務省、一八、三、五日)

通牒 土木工事戰時規格設定ニ關スル件

内務、鐵道省令第二號及第三號 軌道法第二十五條ノ規定ニ依ル職權委任ニ關ス

ル件申左ノ通改正ス、軌道建設規程申左ノ通改正ス

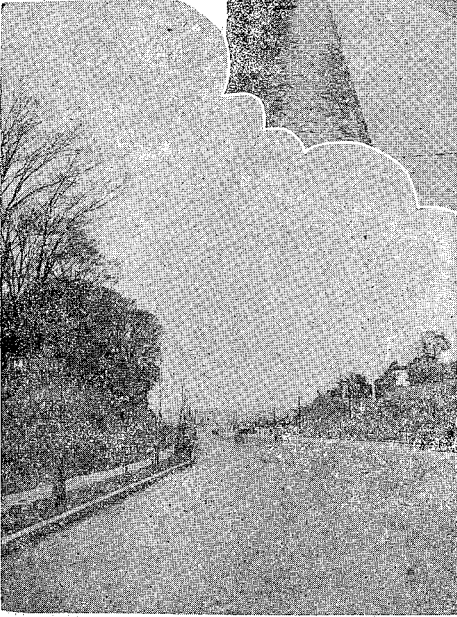
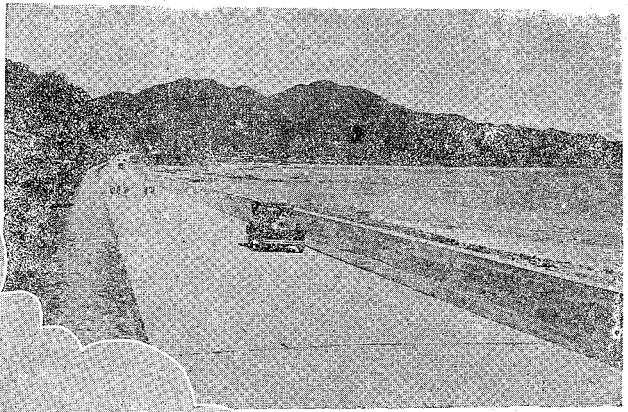
鐵道省令第九號及第十號 軌道運輸規程申左ノ通改正ス、軌道運輸信號保安規程

申左ノ通り改正ス

鐵道省令第十七號 樺太ニ於ケル自動車運輸營業ニ關スル件左ノ通定ム

雜報

道路功績者の表彰◎新舊内務大臣の挨拶◎内務次官、内務省警保局長、警視總監、及  
 内務大臣秘書官交迭◎橋田文部大臣の注目すべき訓示◎近刊圖書雜誌……………(一三六)  
 編輯室の外……………(一四)



淺野ポルトランドセメント  
一般工専用

淺野高爐セメント

下水工事ニ

好適

淺野ベロセメント

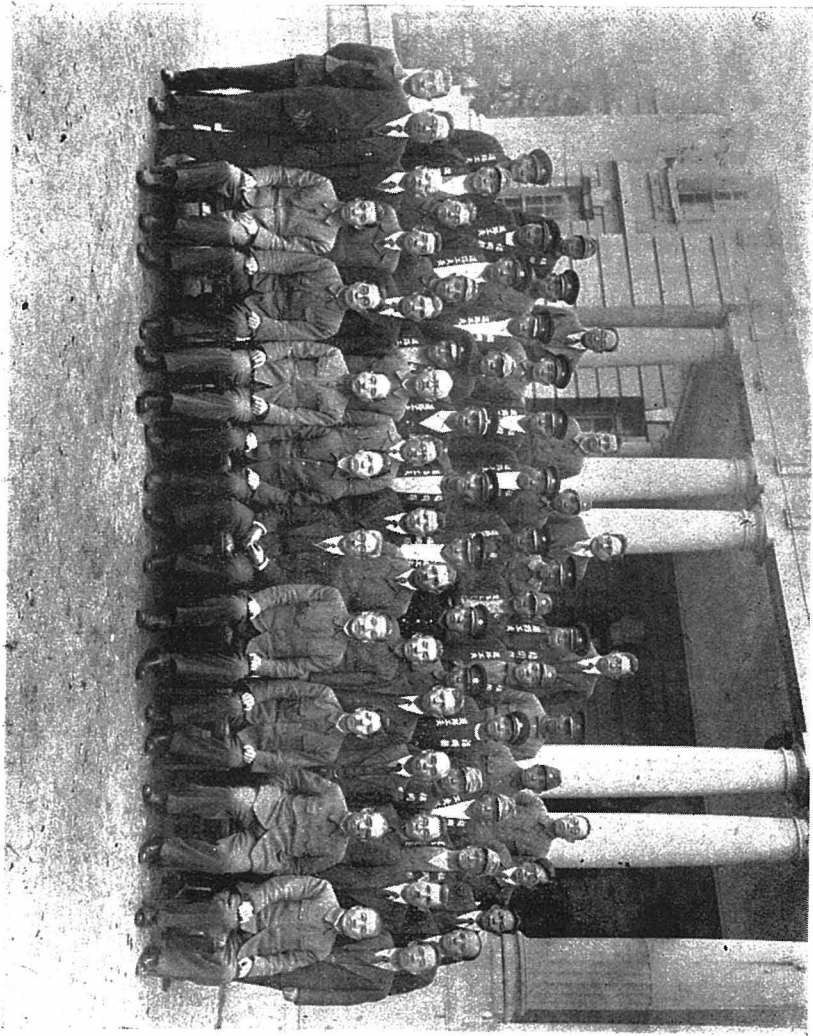
短期高强度

工事期間短縮

工事費節約

# 淺野セメント株式會社

東京市丸ノ内海上ビル



福岡縣廳の道路工夫表彰式

# 道 路 鋪 裝

(カ タ ロ グ 贈 呈)



營業科目

劑 乳 青 瀝 用 透 滲  
 賣 販 造 製 用 混 合  
 負 請 工 事 鋪 裝 各 種  
 負 請 工 事 建 築 土 一 般

## 東 邦 工 業 合 資 會 社

本 社 { 東 京 市 赤 坂 區 青 山 北 町 四 ノ 一 〇 三  
 { 電 話 青 山 (36) 四 九 七 三 。 八 一 四 八  
 工 場 { 神 奈 川 縣 川 崎 市 幸 町 三 ノ 六 一 二  
 { 福 岡 縣 小 倉 市 富 野 町 下 道 田 一 四 一 三 ノ 二  
 營 業 所 { 名 古 屋 市 ・ 京 都 市 ・ 大 阪 市  
 { 岡 山 市 ・ 廣 島 市 ・ 小 倉 市 ・ 熊 本 市



特典附  
新會員募集

日本土木工學會 長會學工木土本日  
收 彦七先生監修

# 實用土木講座

內務技監 鈴木雅次  
前內務技監 谷口三郎  
前內務省大飯 佐藤利恭  
土木出張所長 藤 推  
入會の絶好機  
△初級一ヶ月三ヶ  
月修了。會費毎月  
一圓。送料  
二〇錢。送料  
月修了。會費毎月  
一圓。送料  
二〇錢。送料  
初級・上級共に完成!!  
内容の一部  
應用力学 基礎工  
鐵筋コンクリート 建築土木  
土木材料 航空土木  
測量學 高速鐵道  
砂防工事 土木地質學  
水力發電學 應用電氣工學  
都市計畫 土木工事監督  
以上初級の一部  
以上上級の一部

師講  
工博牧彦七・工博青木補男・  
内務技師金森誠之・農博赤木  
正雄・技師水谷鏞・鐵道  
技師鴨下武・農林技師倉品幸  
吉・工博岩崎富久・他十數氏

東京市麹町區飯田町二ノ十一  
日本土木工學會  
振替東京二〇八三四番

内容見本申込み次第送す

東京市麹町區飯田町二ノ十一  
日本土木工學會  
振替東京二〇八三四番

新會員募集

鐵道工學會 長會學工道鐵  
八田嘉明先生監修

# 鐵道工學講座

會費一ヶ月二圓  
五十錢全卷三〇圓  
圓・送料二五錢  
内容見本  
急送

全十一卷内容概略

- 鐵道地質 鐵道 廣田孝一
- 線路選定 鐵道 廣田孝一
- 線路土工 廣田孝一
- 鐵道橋 日大 廣田孝一
- 鐵道隧道 鐵道 廣田孝一
- 鐵道構造保線 鐵道 廣田孝一
- 信號保安設備 鐵道 廣田孝一
- 停車場 鐵道 廣田孝一
- 都市鐵道 鐵道 廣田孝一
- 鐵道車輛 鐵道 廣田孝一
- 初級電氣工學 鐵道 廣田孝一
- 工事關係法規 鐵道 廣田孝一

鐵道工學會  
東京市麹町區飯田町二ノ十一  
振替東京五二二七番

東京市麹町區飯田町二ノ十一  
鐵道工學會  
振替東京五二二七番

昭和十八年

道路の改良

五月一日

第二十五卷  
第五號

東京都制が制定せられ、市制、町村制が改正せられた、都制が都長官は勿論都の機構、各機關の權限等が從來の市制とは大に其の規定を異にし、市制、町村制の改正も市長、町村長の職務權限は素より市會町村會の權限も亦變更を見た、此等の規定は我邦の現勢に徴し適切なるものであつて何人も異議をきしはきむものはなからう。然し吾曹は更に根本的思想問題に關聯して都、市、町村の議員選舉に關し改正を加ふるの緊切なるを感ぜざるを得ない。

都、市、町村の議員選舉は依然として個人主義的選舉制即ち普通選舉法を採用したるものである。昔時市會議員、町村會議員の選舉制に關し改正が加へられ所謂普通選舉制を採用したるは政黨の勢力旺盛にして議會中心主義乃至自由主義、個人主義が尊重せられた時代であつた。個人主義は個人と他の精神界との結合を認めず且必然的に聰明なる秩序を破壞するものであるに拘らず、個人主義は自由と平等とを要求して國民を文化的的生活の境に進め、個人の價値を發揮し、個人の獨立性を開發せしむるものなりとの錯覺的思想に基き斯く改正を爲したるものであらう。是れ畢竟政黨人が何物かの誘惑を受け我邦の歴史的全體主義の事實を無視し、日本國民性を輕んじ、國家の將來性を省みず、一時の風潮に突ひせられたるものなりと謂ふも誣言ではあるまい。

今日我邦の情勢は政黨旺盛時代とは大に其の趣を異にするものがあつて全く時代思想は轉換せられ、政治に經濟に文化に其他あらゆる生活態様に變化を來たし更に大變化を來たさんとしてを。此秋に當つて吾曹は一家の如き親しみの中に自ら侵し難き規律のある我邦固有の全體主義に立ち戻り都、市、町村の議員選舉制を考察する必要があると思ふ。乞ふ聊か吾曹の所論を述べんか。

吾曹は都、市、町村の議員選舉制には妙味ある家長選舉制を主張するものである。元來都、市、町村の如き地方自治團體は有隣の思想と家族的の精神とを基調とするもので彼の八紘爲宇の精神を家にまで擴充し、一家は全體の協同生活を営むものなるが故に父子兄弟間に在りて參政の爲めに相争ふが如きことなからしむるを緊要とする。則ち家長選舉制は戸籍上の戸主たるのと否とを問はず、男子たる女子たるとを分たず、納税の有無を問はず、苟くも都、市又は町村の區域内に於て一定の年限、住所を占め且成年に達して一家の首腦者、家政の維持者たる地位を有する者に選舉權を賦與するの制度である。斯く制度を立つる事に依りて階級的の發露を防ぎ、個人的利己的利慾を斥け、争鬭反抗の感情を和らげ、男子參政に對する女子の不満不平を避け、比較的無産者が有産者を壓迫するに至らず、富者が貧者を無視輕蔑するが如きことなく、新舊思想は調和し、社會の和平は保持せられ其の進歩は期待することを得るに至る、而かも家族制の精髓は依然として保持把握せらるゝのである。輿論利親の風は作興する、勞資の兩者は協調する、負擔の公平は期することを得、老衰者をして參政の義務を免かれしめ、獨立の生計を營む者に責任の觀念を強調せしむるに至る。吾曹は之れ實に家長選舉制は現下我邦の情勢に照らし都、市、町村に於て重大且適切な案件なりと思惟するのである。當局者以て如何と爲す。(挑民)